

ホスピス・緩和ケア フォーラム in 沖縄

入場
無料

定員 600名

特別講演 13:00 ~

「たまきはる命の行方」

※「たまきはる」とは万葉時代の「いのち」の枕詞です

演者：玄侑 宗久 師（作家・臨済宗福聚寺住職）

座長：増田 昌人（琉球大学医学部附属病院がんセンター長・診療教授）



げんゆう そうきゅう
玄侑 宗久 師

シンポジウム 14:00 ~

「がんになったら」

～ホスピス、在宅、病院でできる、それぞれの支え方～

座長：笹良 剛史（友愛会南部病院麻酔科医長）

シンポジスト

池永 昌之（淀川キリスト教病院ホスピス科部長）

喜納美津男（きなクリニック院長、那覇市医師会理事）

大湾 勤子（国立病院機構沖縄病院緩和医療科医長）

小山富美子（近畿大学医学部附属病院がん看護専門看護師）

総合司会：栗山登至（琉球大学医学部附属病院がんセンター）

平成 24 年

1月8日



開場 12:00 ~

開演 13:00 ~ 16:00

沖縄都ホテル(綾羽の間)

会場案内図



主催：公益財団法人日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団 (<http://www.hospat.org>)

共催：琉球大学医学部附属病院がんセンター (<http://www.ryukyucc.jp>)

後援：沖縄県がん診療連携協議会 (<http://www.okican.jp>)、沖縄県、沖縄県医師会、沖縄タイムス社、株式会社琉球新報社、
沖縄テレビ放送株式会社、琉球朝日放送株式会社、琉球放送株式会社

開催事務局：琉球大学医学部附属病院がんセンター

〒903-0125 沖縄県中頭郡西原町字上原 207 番地 電話：098-895-1368,1369,1374 FAX：098-895-1497 E-mail：mail@ryukyucc.jp

ホスピス・緩和ケア フォーラム in 沖縄

日時：平成24年1月8日（日）

開場12：00～

開演13：00～16：00

会場：沖縄都ホテル（綾羽の間）

演者プロフィール

特別講演「たまきはる命の行方」

玄侑 宗久（作家・臨済宗福聚寺住職）

1956年福島県生まれ。慶応義塾大学文学部中国文学科卒業。現在は臨済宗福聚寺第35世住職。福島県警通訳（英語・中国語）。福島県立医大経営審議委員。花園大学国際禅学科、新潟薬科大学応用生命科学科、客員教授。2001年、「中陰の花」で第125回芥川賞受賞。2007年には柳澤桂子氏との「般若心経 いのちの対話」で第68回文藝春秋読者賞を受賞。近著には『四雁川流景』（文藝春秋）、『テルちゃん』（新潮社）、『阿修羅』（講談社）などの小説のほか、『荘子と遊ぶ』（筑摩選書）『日本的』（海竜社）など幅広い論考や随想、また『自然と生きる』（東京書籍）など対談本も多い。2011年4月から東日本大震災復興構想会議委員。公式サイトは、<http://genyu-sokyu.com>【一言メッセージ】

夏休みには福島県の子どもたちをたくさん受け入れ、伸び伸び過ごさせてくださって本当にありがとうございました。今回は沖縄の「いのち」、つまり古代の日本の「いのち」から、緩和ケアについて考えてみたいと思います。



シンポジストプロフィール



池永 昌之

淀川キリスト教病院 ホスピス科部長

1990年3月 宮崎医科大学医学部卒業
1990年6月 淀川キリスト教病院内科勤務
2010年4月 淀川キリスト教病院 ホスピス科部長
活動：日本緩和医療学会 緩和医療専門医、日本緩和医療学会代議員、鎮静ガイドライン作業部会会長、日本死の臨床研究会世話人
著書：一般病棟だからこそ始める緩和ケア（メディカ出版）



喜納 美津男

きなクリニック 院長

1988年3月 琉球大学医学部医学科卒業
1988年5月 大阪大学医学部第一外科勤務。
2003年8月 きなクリニック開設
2004年10月 通所リハビリテーション開設
活動：那覇市医師会評議員、沖縄県保険医協会理事、日本ホスピス在宅ケア研究会理事、那覇市かかりつけ医ネットワーク委員、沖縄県がん診療連携協議会緩和ケア部会委員、沖縄県訪問看護推進協議会委員



大湾 勤子

国立病院機構沖縄病院緩和医療科 医長

1991年3月 琉球大学大学院医学研究科博士課程修了
1991年4月 琉球大学第一内科勤務
2004年4月 国立病院機構沖縄病院緩和医療科医長
活動：院内緩和チーム設立、国立病院機構沖縄病院緩和病棟開設病棟医長、診療をはじめ市民公開講座講師、尊厳死協会主催講演会講師、緩和ケア講習会講師、沖縄県がん診療連携協議会緩和ケア部会委員



小山 富美子

近畿大学医学部附属病院
がんセンターがん看護専門看護師

1987年 大阪通信病院高等看護学院を卒業
2002年 大阪府立看護大学大学院博士前期課程を修了
2002年 市立池田病院で医療安全・質管理部緩和ケア対策室長
2009年 近畿大学医学部附属病院がん相談支援センターおよび緩和ケアチームで活動。
活動：日本緩和医療学会理事 専門的緩和ケア推進委員会委員、日本がん看護学会評議員、ホスピスケア研究会世話人